



通信

HP 学校だより
R5. 3. 8
NO. 42
文責 伊藤美佳



「6年生を送る会」は・・・

2日（木）に「6年生を送る会」を行いました。各学年「6年生に感謝を伝えよう」と趣向をこらした出し物を見せたり、プレゼントを渡したりしていました。

6年生にとっての「送る会」は、自分たちがこの1年してきたことに対する振り返りの時間やご褒美の時間だと思います。豊坂小学校の最高学年として、見えるところだけでなく見えないところでも活動してくれた6年生に対して、1～5年生は感謝の気持ちを届けようと「6年生を送る会」の出し物を考え、準備します。6年生にとっては、出し物を見て6年間のことを思い出し、プレゼントから自分の行動が人を喜ばせていたことを知る大切な時間になります。

他の学年にとっては、6年生に感謝の気持ちを届けるという大きな目的があります。また、1～4年生は、自分たちで出しものを考えて、準備することも大切な学びです。さらに5年生は、会全体の運営をするので、全校を動かす初めての経験が大きな学びとなります。この経験から得た自信が、6年生となったときの「自分たちなら全校を動かせる！」「こんなことをしたら楽しそうだ。やってみよう！」という意欲につながります。

人を動かすことは、とても難しいことです。段取りを考え、予定をたて、何を準備し、どう動かしたら時間内にできるのか……。これぞまさにプログラミング的思考です。豊坂っ子が、プログラミング的思考を鍛え、新しい世界に自信をもって進んでくれることを期待します。



気付いた問題を自分たちで解決する

ひまわり学級で校外学習に出かけたとき、6年生の子が「道路にたくさんごみが落ちているね。」とつぶやきました。「本当だ。汚いね。」「落ちているごみを拾えばいいよ。」「そうだね。みんなで拾おう。」という会話が続きました。自分たちで発見した問題を解決するために、ひまわり学級の子もたちが立ち上がりました。

3月7日（火）の午前中1時間を使って、豊坂小学校の周りのごみ拾いに取り組みました。「落ちているごみを拾ってきれいにしたい」という思いをもち、実際に行動したひまわり学級の子もたち。ごみ拾いを終えたときのすがすがしい笑顔に拍手を送りたいです。

てんとう虫の会の皆さん 読み聞かせ ありがとうございます

今年度最後の低学年読み聞かせと「6年生卒業の会（6年生へ最後の読み聞かせ）」が1日（水）にありました。今年度も工夫して読み聞かせをしてくださり本当にありがとうございました。

豊坂っ子は、読み聞かせをとても楽しみにしています。保護者の皆様で読み聞かせに興味のある方、ぜひ読み聞かせボランティアにご参加ください。豊坂っ子みなさんでお待ちしております！